

## 桑ってな〜に？

皆さんご存知かも知れませんが、絹（繭）=蚕=桑、そしてカイコを育てて繭（まゆ）をとることを養蚕（ようさん）といいます。

養蚕（ようさん）は、中国の黄河や揚子江流域で野生のクワコを家畜化したのがはじまりといわれま。今から5,000～6,000年も前のことです。

日本への養蚕技術が伝わったのは紀元前200年くらい、稲作といっしょに中国からの移住者が、伝えたといわれています。

そして日本の近代化を支えた生糸（絹糸）は明治から昭和初期にかけて生糸は日本からの輸出70%～40%を占め、1900年ころからは中国を抜いて世界一の生糸輸出国になりました。養蚕業の最盛期1930年代には、農家の40%で養蚕が行われていました。

つまり、生糸が稼いだお金で近代化のための機械などを買っていました。蚕は日本の近代化を支え、蚕の餌となっていたのが桑なのです。今ではあまり聞かれなくなりましたが、桑って昔は人の生活に欠かせないものだったのですね。

### 【クワ・Mulberry（マルベリー）】

クワ科クワ属の植物の総称。熱帯～温帯に広く分布する落葉高木で、葉は蚕（カイコ）の飼料にされます。

日本ではヤマグワ、カラヤマグワ、ログワの3種の系統が栽培され、品種数は100以上に達します。

雌雄異株で、春、穂状花序に淡黄色の小さな花をつけます。初夏に赤い集合果がつき、後に黒紫色に熟します。

### 【中国の薬物書にも登場】

約1800年前の中国の古い薬物書「神農本草経（しんのうほんぞうきょう）」にも桑の薬効が書かれ、古くから生薬として用いられてきました。漢方では、せき止めやぜんそくに効き、血液の流れを良くしたり、滋養強壮の効果があるといわれています。

新約聖書にも桑に関する記述が見られ、古くから人間の生活と関わってきたことがうかがわれます。

日本では切っても切っても、又・又・又・木になるということで桑となったように葉が注目されているのに対し、英語のマルベリー（mulberry）は果実に対してつけられたものです。

## Rayファームの場所

キャンプ場から車で5分



くいにの松原キャンプ場

午前10時から午後4時まで

桑の実農園

# Rayファーム

自然の恵み、ポリフェノールたっぷり

諸木大地 TEL 090-9694-9610

自然の恵みポリフェノールたっぷり

# マルベリー

Mulberry

Rayファーム

お子さんと一緒に  
体に優しい桑の実を収穫して  
自家製ジャムを作りませんか？

ミネラルいっぱい自然の恵みのマルベリー  
マルベリーは桑です。日本では蚕の餌として古くから栽培されており、シルクの原料として盛んでした。

近年は、ポリフェノールを豊富に含んだ桑の実でジャムを作ったり、そのまま食べたり天然ミネラルが豊富ということで注目されてきています。

桑の実を収穫してジャムとか作りませんか？